「ハーバード・ケネディスクールからのメッセージ 世界を変えてみたくなる留学」

著　者：池田 洋一郎
出版社：英治出版
発　行：2009年1月



確かにこれだけ政治不振が続くと、国に何かを頼ろうとか、政党に何か託そうとか、そんな気分に正直ならない。私も基本的に何か公共のものに期待するよりも、民間のサービスレベルの高いものを利用したいと思ってしまう。（時には投資したくなってしまう）

そんな中、財務省の池田さんがハーバード・ケネディスクールに留学する。公共政策大学院ケネディスクールである。

政策社会主義から政策市場主義へ、今こそ変革の時期である。

理想はそうだけど…やはり日本じゃそううまくいかないよねえ…、と普通だと思ってしまいそうですが、池田さんみたいな官僚なら信じたくなります。

単なるケース・スタディだけでなく、フォーラムやフィールドワークなど充実ぶりはすごい。

その中でも一番気になったのがロナルド・ハイフェッツ教授のリーダーシップ論。

教授が沈黙してしまうんです。意図的に。

学生に人生の中で一番大切にしているフレーズを歌わせるんです。

何度も。「知恵への情熱」とは「問い続ける勇気」とのこと。

何事も、継続することが大切だと理解している人にお薦めです。

田園調布雙葉中学高等学校（東京都）情報科　小林潤一郎